

2022年11月14日

会員各位

日本農業経済学会  
会長 浅見 淳之

## 2023年度日本農業経済学会大会のお知らせ (青山学院大学, 対面開催を予定)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日本農業経済学会2023年度大会は、青山学院大学を会場として、アジア農業経済学会(ASAE)・日本農業経済学会の共催による第11回アジア農業経済学会国際会議日本大会として開催されます。本大会は、2023年3月17日～20日の4日間を会期とし、例年の大会シンポジウムに当たる「プレナリーセッション(全体会)」と個別報告等に当たる「パラレルセッション」は、3月18日(土)・19日(日)の2日間にわたって開催されます。多数のご参加をお願い致します。

### ご注意

- ・本大会のプログラムはまだ確定していない部分を含むため、詳細については、随時更新しているASAE大会ホームページ(HP)(<https://www.asae2023.tokyo/>)をご覧ください。
- ・本大会は現地開催を予定しており、会場(開催校)は青山学院大学(東京都渋谷区渋谷4-4-25)です。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況によって、オンライン開催またはオンラインとの併用とする可能性があります。開催方式に変更がある場合は、日本農業経済学会ホームページ等を通じてお知らせします。
- ・本大会の参加登録と参加費の支払いはASAE大会HPを通じて行い、事前登録制とします。参加登録の受付開始は12月23日(金)を予定しています。
- ・個別報告及び特別セッション(本大会ではシンポジウムと呼称)の申し込みの受け付けはすでに開始していますが、12月2日(金)で締め切る予定です。期限が迫っておりますので、ご注意ください。

### [1] 日程

2022年3月17日(金)～3月20日(月)

<予定大会スケジュール>

3月17日(金)

受付, ウェルカムレセプション(詳細はASAE大会HPをご覧ください)

3月18日(土)

受付	8:30	～	17:00
開会式	9:00	～	9:30
ASAE 会長講演	9:40	～	10:10
基調講演	10:10	～	10:40
パラレルセッション①(個別報告・特別セッション)	11:00	～	12:30
プレナリーセッション①(全体会)	13:30	～	14:30
パラレルセッション②(個別報告・特別セッション)	14:40	～	16:10
プレナリーセッション②(全体会)	16:30	～	17:30
諸会議(予定)	17:30	～	18:30
カンファレンスディナー(会場: 明治記念館)	19:00	～	(予定)

3月19日(日)

受付	8:30	～	17:00
プレナリーセッション③(日本農業経済学会大会シンポジウム)	9:00	～	11:00
パラレルセッション③(個別報告・特別セッション)	11:10	～	12:40
プレナリーセッション④(全体会)	13:40	～	14:40

パラレルセッション④（個別報告・特別セッション）	14:50 ～ 16:20
閉会式	16:40 ～ 17:50
3月20日（月）	
エクスカージョン（詳細はASAE大会HPをご覧ください）	

## [2] 参加登録の方法と参加費

本大会の参加登録と参加費の支払いはASAE大会HPを通じて行い、事前登録制とします。参加登録の受付開始は12月23日（金）を予定しています。2023年2月28日（火）までに参加登録を行ってください。

### <大会参加費>

※OECD加盟国からの一般参加、エクスカージョンなしの場合（詳細はASAE大会HPをご覧ください）

正会員	: 30,000円
学生会員	: 10,000円

### <領収書>

参加費には3月18日のカンファレンスディナー代を含み、発行する領収書にも大会参加費、カンファレンスディナー代等の内訳を明示する予定です（領収書の様式は個別対応も可能です）。

## [3] 大会に関する問い合わせ

学会事務局

〒104-0033 東京都中央区新川2-22-4（新共立ビル2階）（株）共立内

日本農業経済学会事務局（担当：齋藤・諏訪）

電話：03-3551-9896 FAX：03-3533-2047

e-mail：office@aesjapan.sakura.ne.jp

日本農業経済学会HP：<https://www.aesjapan.or.jp/>

ASAE大会HP（日本語・英語）：<https://www.asae2023.tokyo/>

※ 画面右上のタブで日本語のページを選択してください（ブラウザの自動翻訳機能は使用せず、HP内のボタンをお使いください）。

※ 大会HPにも「お問い合わせ」のページを設けておりますので、お使いください。

## [4] 基調講演（3月18日（土）午前）※英日同時通訳あり

報告者： Christopher B. Barrett (Stephen B. and Janice G. Ashley Professor of Applied Economics and Management, Cornell University)

タイトル： Accelerating Transformation Towards Healthy, Equitable, Resilient and Sustainable (HERS) Agrifood Systems

## [5] プレナリーセッション（全体会）（3月18日（土）及び19日（日））※英日同時通訳あり

報告者： Rodolfo M. Nayga, Jr. (Professor and Head of the Department of Agricultural Economics, Texas A&M University)

タイトル: Aging of Farmers: Implications for Agriculture and Beginning Farmer Programs

報告者： Achim Dobermann (Chief Scientist, International Fertilizer Association (IFA))

タイトル: Looking ahead: innovation in the global fertilizer sector

報告者： Aya Suzuki (Professor, Department of International Studies, Graduate School of Frontier Sciences, the University of Tokyo)

タイトル: Fish Farming in Asia: Understanding the Choices of Farmers

※詳細は ASAE 大会 HP をご確認ください。追加の報告者等についても、ASAE 大会 HP 上で追ってお知らせします。

## [6] 日本農業経済学会大会シンポジウム（プレナリーセッション③）（3月19日（日））

※日英同時通訳あり

テーマ：日本農業における外国人材受入れの現状と課題（仮）

座長：堀口健治（早稲田大学名誉教授）

座長解題：日本農業における外国人材の受入動向と本セッションの課題

堀口健治（早稲田大学名誉教授）

第1報告：人材送出国からみた日本農業の受入れ課題－カンボジアを事例に－

和泉 東（(株) シプロ社）

第2報告：大規模経営集積地・北海道における外国人材の受入と課題

宮入 隆（北海学園大学）

第3報告：特定技能外国人の派遣者からみた日本農業の課題

土居 祐介（札幌エージェンツ株式会社）

総合討論

## [7] 個別報告（口頭報告）・特別セッション（シンポジウム）（3月18日（土）及び19日（日））

個別報告及び特別セッション（本大会ではシンポジウムと呼称）は、パラレルセッションの時間帯に実施します。個別報告は口頭報告のみとし、ポスター報告は実施しません。パラレルセッションのプログラムは、2月下旬に ASAE 大会 HP 等を通じて公開する予定です。

個別報告及びシンポジウム（特別セッション）の申し込みは、ASAE 大会 HP を通じてすでに行っていますが、申し込み・要旨提出の期限は12月2日（金）です。申し込みについての詳細は、ASAE 大会 HP に掲載している「報告申込」のページ並びに「個別報告申込要領」「シンポジウム（特別セッション）申込要領」をご覧ください。なお、以下の点に留意してください。

- ① 個別報告・特別セッション（シンポジウム）は大会日程のパラレルセッションの時間帯に行いますが、日時を指定することはできません。
- ② 使用する言語として、日本語または英語のどちらかを選択していただけます。いずれの言語で報告した場合も、アジア農業経済学会で報告したものとみなします（ただし、日本語による発表を履歴書等に記載する場合は、発表言語が日本語であることを明記してください）。
- ③ 個別報告の申込時には「報告要旨」の提出が必要ですが、例年の様式とは異なるので注意してください。また、日本語発表と英語発表で様式が異なりますので注意してください。
- ④ 特別セッション（シンポジウム）の申込時には、指定された「全体要旨」の提出が必要です。なお、本大会では会場運営費等の負担は求めないこととします。
- ⑤ 個別報告・特別セッション（シンポジウム）の採否は、申込時に登録したメールアドレスへ12月下旬に連絡します。採択された場合は、2023年2月3日（金）を期限として「報告原稿」を提出してください。
- ⑥ 提出された報告要旨及び報告原稿をもとに『大会報告要旨集』等を作成する予定です。『大会報告要旨集』等は、ASAE 大会 HP からのダウンロードでのみ入手可能となります。
- ⑦ 個別報告は、1報告当たり22分（報告17分、質疑応答5分）とします。
- ⑧ 特別セッション（シンポジウム）はパラレルセッションの時間帯に行うため、全体を90分以内に収めてください。
- ⑨ 現地（対面）開催の場合、ノートパソコンは報告者ご自身で準備してください。なお、アナログ RGB（VGA）接続もしくは HDMI 接続のものに限ります。
- ⑩ 現地開催の場合、配布資料は報告者の責任で十分な部数を用意してください。

## [8] 投稿（大会終了後）

会員は例年通り、個別報告または特別セッション（シンポジウム）における報告をもとに、報告論文（和文誌）または Research Letters（英文誌）として投稿することができます。投稿の案内は、大会終了後に日本農業経済学会 HP 等を通じて速やかに行う予定です。

## [9] 今後のスケジュール

- ① 個別報告及び特別セッション（シンポジウム）の申し込み・要旨提出の期限は12月2日です。採択された場合、報告原稿の提出期限は2023年2月3日となります。
- ② 参加登録の受付開始は12月23日、登録期限は2023年2月28日とする予定です。
- ③ その他、詳細については随時更新している ASAE 大会 HP をご覧ください。

ASAE 大会 HP（日本語・英語）：<https://www.asae2023.tokyo/>

（基本設定が英語版のため、画面右上のボタンで日本語のページを選択してご覧ください）

以上